

会議録要点記録

1. 会議名	石垣市子ども・子育て会議（第8回）
2. 開催日時	平成27年3月16日（月） 16:00～16:30
3. 開催場所	石垣市役所 2階庁議室
4. 出席者	<委員> 石垣市子ども・子育て会議委員11名（6名欠席） <事務局> 児童家庭課、教育委員会
5. 傍聴人	
6. 次第	1 開 会 2 議 題 （1）パブリックコメントの実施結果について （2）家庭的保育事業等の選定について （3）子ども・子育て支援事業計画の答申内容について（確認） 3 答 申 （会長から石垣市長へ） 4 閉 会
7. 配布資料	資料1 石垣市子ども子育て支援事業計画素案のパブリックコメント実施結果（概要）について 資料2 家庭的保育事業等の選定について
8. 会議の内容	以下のとおり

	<p>開会（16：00）</p>
会 長	<p>それでは、第8回石垣市子ども・子育て会議を始めたいと思います。事務局からありましたように、この会議が終わり次第市長答申へもっていきたい、というところまでこぎつけたことは、皆様の熱意と同時に事務局の努力の賜物だと思います。</p> <p>最後に、みんなでもう一度確認しながら進めたいと思います。本日の議題は、パブリックコメントの実施結果について、家庭的保育事業等の選定について、3番目に子ども子育て支援事業計画の答申内容について、となっています。</p> <p>それでは、事務局のほうからパブリックコメントの実施結果報告をいただいでよろしいですか。</p>
事務局	<p>それでは、資料1の石垣市子ども・子育て支援事業計画素案のパブリックコメント実施結果概要について説明をします。実施期間、平成27年2月2日（月）から平成27年3月3日（火）までの30日間、パブリックコメントを実施しました。その期間中、意見等の提出は2人、件数は5件、内訳は資料の方にございますとおり、第2章計画の基本理念について、1件。第3章子ども・子育て支援給付にかかわる確保の方策について、1件。第3章地域子ども・子育て支援事業、放課後児童健全育成事業について、1件。第4章幼稚園教諭及び保育士の安定確保と資質の向上について、2件の意見が提出されました。</p> <p>その意見につきましては、意見等の要旨、市の考え方についてまとめてありますので、確認をしていただきたいと思います。パブリックコメントの実施結果につきましては、ホームページにも掲載しております。以上、事務局から報告させていただきます。</p>
会 長	<p>事務局より説明がありましたが、意見が2人からの5件という形であり、市の考え方が示されています。子どもの受け入れ、保育士の確保などについての意見であり、それに対して市の考え方や対応が示されています。</p> <p>この5年間の計画の中で、それを埋め（解消し）ていく努力がなされると思いますので、パブリックコメントに関しては、これでよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>はい。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。2番目の家庭的保育事業等の選定について、説明をお願いします。</p>
事務局	<p>それでは、資料2をご覧ください。家庭的保育事業等の選定について、ということですが、その前に「みなし確認」について説明させていただきたいと思いません。今回、新制度におきましては施設型給付費の支給にかかる施設、地域型給付</p>

	<p>費の支給にかかる施設の二つがあります。</p> <p>現行の幼稚園、又は認可保育園につきましては、特定教育保育施設の確認ということで、本来は事業の利用定員の設定について沖縄県と協議をしなければならないこととなっていますが、もともと認可を受けている施設ということで、石垣市がとりまとめて一覧表を作成し、県と協議するという簡素化された「みなし確認」を行うことを考えています。内容につきましては、現在、各認可園に提出をお願いしており、今週中に県に提出する予定です。これにより、認可園につきましては特定施設のみなし確認がされたということになります。</p> <p>今後、新たに認可化する認可外施設、4月から予定しています地域型保育の小規模保育事業などにつきましては、新たに確認申請、利用定員の協議をします。こちらのほうは、まだ認可されていませんので、石垣市に確認申請と利用定員の協議をしていただきまして、その後に市が県と協議を行うという手順になります。こちら、市のほうで県と新規で確認を行う手続きになりますので、これがみなし確認になります。こちらは子育て会議への意見聴取について法令上の義務は課せられていませんが、今回は報告させていただきます。</p> <p>次のページは、平成27年度地域型保育事業者等の申請状況です。事業所内保育所は、太陽ぬ子保育園。こちらは医療法人緑の会が平成27年度4月に開所予定です。地域枠が0歳児3人、1歳児6人、2歳児6人の合計15人。従業員枠45人で、0歳児6人、1歳児6人、2歳児6人、3歳児13人、4・5歳児14人。合計60人となっています。地域枠の15人に関しまして、園全体の定数が60人となっていますので、60人に対しての地域枠は15人となっています。</p> <p>小規模保育事業A型は、のびのび保育園。平成27年5月の開所を予定しております。こちらは、1歳児9人、2歳児9人の合計18人。</p> <p>小規模保育事業B型は、ひなわし保育園。平成27年4月開所予定です。こちらは0歳児が5人、1歳児6人、2歳児6人の17人となっています。市との事前協議及び審査の結果、平成27年2月27日地域保育事業者等として選定されており、現在は、認可申請の手続き中で今年度中には条例に基づいた施設・運営の基準について調査し、認可事務を行う予定となっています。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
会 長	<p>ありがとうございます。ご質問はありますか。</p>
	<p>小規模保育事業の場合、3歳児の受け皿はどこへという（連携施設は）確定していますか。</p>
事務局	<p>3歳児の受け皿ですが、1ヶ所につきまして、ひなわし保育園さんが認可園の緑ヶ丘保育園さんを連携施設ということで設定をしてあります。</p>
	<p>事業所内保育所の太陽ぬ子保育園と、小規模保育事業ののびのび保育園に関しましては、各地域から通園するということですので、公立の幼稚園と公立保育所</p>

	を連携施設として設定する、ということで調整をしていきたいと考えています。
会 長	ありがとうございます。それぞれ、各小規模保育事業の受け皿の設定は、なされているということです。他にご意見はありますか。
各委員	意見なし。
会 長	これで承認する、ということでよろしいですね。 3番目の議題、子ども・子育て支援事業計画の答申内容について、ということで事務局からご説明をお願いします。
事務局	引き続き、石垣市子ども子育て支援事業計画の答申内容について、説明させていただきます。平成26年3月26日、第1回石垣市子ども・子育て会議が開催されまして、これまでに、本日を合わせ8回会議の中でいろんな議論がなされてきました。内容につきましては、委員の皆様何度も議論していて重々ご承知だと思いますので、後半の添付資料で確認させていただきます。 すでに、冊子として発行している自治体の計画書や、全国の答申を済ませている自治体のものを参考にさせていただきました。 27ページに、「石垣市子ども・子育て会議条例」を、その後に「子ども・子育て会議委員名簿」を、こちらは個人情報もありますので役職のみを記載させていただきました。そして、これまでの計画策定までの経緯ということで、これまでの会議の内容、議題を載せています。続いて、用語の定義を載せています。そして、石垣市の人口、世帯の推移などを載せています。 その他、46ページには本市の「児童人口推計結果の概要」として、平成31年までの推計を事業計画に合わせて掲載させていただいています。48ページから101ページまでは「ニーズ調査の結果」ということで、調査の対象者や方法、また、調査の集計結果などを掲載させていただいています。以上です。
会 長	ありがとうございます。ご質問はありますか。
委 員	特別な質問ではなく、確認です。 前回の会議の内容でしたが、量の見込みと確保方策等について充分検討しました。保育士の確保の件等、会議を進めてきた土台でもあり、渡航費の助成等の取り組み、安心子ども基金の活用という話もありました。 保育士の処遇改善等、土台がしっかりしておれば、人材の確保も進んでいく。そのためには、行政がしっかりサポートして欲しいと思います。
会 長	意見としていただきました。

事務局	<p>貴重なご意見をありがとうございます。私どもは、教育委員会と連携をとりながら事業計画を進めるうえで、本日、最終本会議で新年度予算が成立しましたが、その中には保育士の確保、資格取得のための渡航費の助成費、それから本土や本島からの保育士を招くための渡航費の助成費、それから処遇改善費が計上されています。</p> <p>特に新年度は、臨時保育士の処遇を厚くしていきたい。公立認可も半分以上は臨時職員の保育士です。処遇改善が1番大きな課題です。今後、計画をしっかりと進めていきたいと思っています。</p>
会長	<p>事業計画はあくまで計画で、今後どのような形で実践し達成していくかは、行政当局にかかっています。今後の努力を私たちは期待していますので、計画の推進をお願いいたします。</p> <p>他に質問はありますか。いまの説明で了承、ということでもいいですか。</p>
各委員	はい。
会長	ありがとうございました。事務局のほうも、よろしいですか。
事務局	はい。
会長	<p>石垣市子ども・子育て支援事業計画の策定に関して（答申）、平成26年3月26日付け石福児第1093号で諮問のありましたみだしのことについて、石垣市子ども・子育て支援事業計画案をもって、適当と認められると決定されましたので、この旨ここに答申させていただきます。</p> <p>よろしくをお願いいたします。石垣市の保育を変えていくような内容を、皆で決めましたので確実な実施をよろしく願います。</p>
市長	ありがとうございます。
事務局	ここで、あらためまして、市長から挨拶をいただきます。
市長	<p>みなさん、こんにちは。</p> <p>ただいま、石垣市子ども・子育て会議、会長のほうから答申という形でいただきました。皆様方には、ご尽力いただきましたことを感謝申し上げます。</p> <p>このいただいた答申を基に、これから5ヵ年間の石垣市の子ども・子育てを充実したものにしていきたいと考えております。</p> <p>本日、最終本会議がありましたけども、27年度予算でも10億円近い予算を</p>

	<p>組んで、保育士の確保、保育所の整備含めて石垣市の待機児童を解消を、また潜在的な待機児童まで解消していこうということでございますので、是非、皆様方のご支援をいただきながら、より良い子育て環境を作っていきたいと思っております。</p> <p>これが整えば、先程会長もおっしゃいましたが、子どもたちの健全なる成長と併せて、石垣市全体の大きな成長の力になると思っております。行政も頑張ってもらいますので、皆様からのお力添えもよろしくお願ひします。</p> <p>お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>
事務局	<p>せっかくですので5分程、市長お時間がありますので自由なご意見でも交わしていただければと思います。</p>
会長	<p>それぞれご意見がありましたらよろしくお願ひします。</p>
事務局	<p>今回、子ども子育て会議の流れにつきましては、お手元資料にございますが、子育て世帯のニーズ調査は、64パーセントの高い回答率をいただき、5年間の推計をとらせていただきました。それをふまえての計画作りでありましたけども、委員の皆様には、貴重な意見をいただきましてありがとうございました。8回の会議を開催してきました。</p>
会長	<p>いっきに、施設が出来る。その時の行政の対応がすごい大変だろうと思っております。40年かけて10園創ってきたものが、この2・3年で急激に増加する。いろんな問題が起こると思ひますが、対応を十分な形でしていただければと思ひています。</p> <p>特に石垣市では、この5年間で2人の事故がありました。もう2度とそのようなことがないようにと思ひますし、そのために認可化を進めてくれるだろうと思ひます。僕達も支援はできるだけしますので頑張ってください。</p>
市長	<p>石垣市のほうも地方創生ということで、政府の取組みで、やる気のある自治体は、ということですので石垣市もエントリーしています。子育ての街づくりをメインに掲げてやっていきたいと考えております。離島ですけど出生率も高いし、人口も増えている。経済的にも伸びつつあるということで、そこで子育てできる環境を作ることによって、全国的に問題になっている少子化というものを離島でも解決できる、というところを見せたいと思ひています。</p>
委員	<p>これだけの保育所が出来て、保育士が足りない状況です。奨学金制度は、出来ないだろうかと思ひます。石垣市から保育士養成校にはたくさんの子が行ってますが、戻ってきません。その子達を戻す方法を作ってもらわないと、保育士が増えないと思ひます。</p>

事務局	いっきに、全てというわけではないですが、段階を踏んでいい制度ができるようにします。
委員	石垣市独自のものをプラスしてみてもいいかなと。
会長	行政と施設、地域が一体となって子ども見守る体制を作ることができれば、保育士もここならいい保育ができる、と居つくような状況を作ることができれば、と思います。よろしくお願いします。
市長	はい。
事務局	よろしいでしょうか。 委員の皆様、お疲れさまでした。これで第8回石垣市子ども・子育て会議並びに市長答申を終わりたいと思います。 ありがとうございました。